

タフィンラーとメキニストを服薬中で発熱様症状*1がある

*1 発熱様症状: 寒気、ふるえ、寝汗、インフルエンザのような症状

下の症状がひとつでもある

- 初めて寒気、ふるえ、ひどい寝汗、インフルエンザのような症状がある
- 水分がとれない 息苦しさがある 嘔吐・下痢がある
-

はい

いいえ

38度未満の発熱

38度以上の発熱

以前に38度以上の発熱でタフィンラーとメキニストを休薬したことがある

タフィンラーとメキニストを休薬

いいえ

服薬を継続

はい*2

*2 現在、発熱がなくても、寒気、ふるえ、寝汗、インフルエンザのような症状がある場合は、医師の指示に従ってください。

医療機関から処方された解熱剤を持っている

はい

いいえ

解熱剤を服薬

- 発熱が回復
- 24時間以上発熱なし

はい

いいえ

タフィンラーとメキニストの服薬を同じ用量で再開

すみやかに医療機関へ連絡してください

電話番号

MEMO

服薬中止後も発熱が続く場合、インフルエンザウイルス・新型コロナウイルス等に感染している恐れがあります。薬局等で購入できる検査キットで、来院前にご自身で検査を行うことは、適切な医療につながります。(陽性の場合、発熱外来を実施している医療機関、あるいはかかりつけ医の受診を検討してください)

〈参考〉田原 信 編、鈴木真也・榎田智弘 著:フローチャートでわかるがん化学療法の副作用. 2. 発熱, p.28-47, 2015, 南山堂
タフィンラー・メキニスト適正使用ガイド 非小細胞肺癌編/固形腫瘍・有毛細胞白血病編/悪性黒色腫瘍編(2024年4月改訂)

タフィンラーとメキニストを服薬される方へ



タフィンラーとメキニストの治療では、副作用として熱が出ることがあります。このリーフレットは、熱が出たときに、フローチャートに沿ってご自身でできる対応をご確認いただけます。

熱が出た場合は、裏面のフローチャートを参考にしてください。

発熱の状況をメモしておいて、主治医に伝えてください。

<記載例>

日付	1 / 1	/	/	/	/
体温	38.0 °C	°C	°C	°C	°C
タフィンラー・メキニストを休薬している(している場合は○)	○				
解熱剤を服薬している(している場合は○)	○				
その他に気付いたことなど	頭痛がする				

日付	/	/	/	/	/
体温	°C	°C	°C	°C	°C
タフィンラー・メキニストを休薬している(している場合は○)					
解熱剤を服薬している(している場合は○)					
その他に気付いたことなど					



発熱以外に気になる症状がある場合も、早めに主治医に相談しましょう。早めに対応することで、状態の悪化を防ぐことができる可能性が高まります。